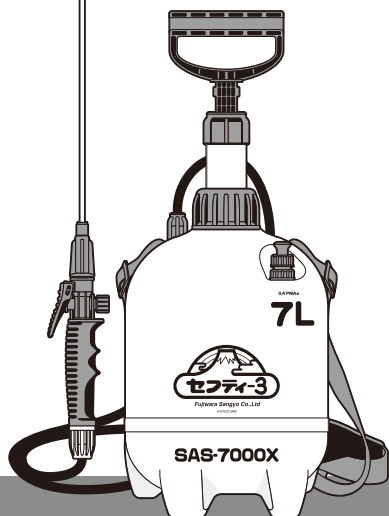




園芸専用



取扱説明書 オートスプレーDX

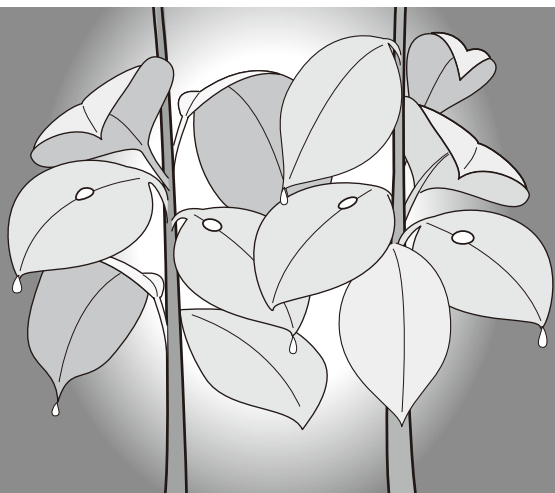
品番 SAS-7000DX

用途

庭木の殺虫・消毒に、園芸用、観賞用植物への散水に、
殺虫・殺菌剤の噴霧に、野菜・果実・草花等への薬剤散布に。

このたびは、お買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくおよみのうえ、
正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を
必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」
などの記入を確かめ、取扱説明書と
ともに大切に保管してください。



保証書付き

もくじ

●作業前の注意 (必ずお守りください) / 作業中の注意	1
●各部のなまえ / 作業チェック	2
●ご使用方法 / 使用上の勧め	3
●作業上の安全規約	4
●農薬・薬品の取扱いについて	4
●薬の上手なまきかた	5
●害虫や病気を見つけたら	6
●別売品 / 故障かな? / 仕様	7
●無料規定	9
●保証書	10

作業前の注意 **必ずお守りください**

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



- 1.作業前に各ネジ部にゆるみがないこと、ホーズ、肩掛けバンドに亀裂、破損、摩耗のないこと等、各部に異常がないことを確認してください。
- 2.酒気をおびた方、妊娠中の方、満15歳未満の方は使用しないでください。
- 3.過労・病気・薬物（農薬を含む）の影響その他の理由により正常な作業ができない方は使用しないでください。
- 4.安全性を損なう恐れがありますので改造はしないでください。
- 5.この商品を他人に貸与・譲渡する場合は必ず取扱説明書を添付し、よく読んでから使用するよう指導してください。
- 6.噴霧器を持ち運びする際は必ずハンドルとポンプが固定されていることを確認してください。

作業中の注意

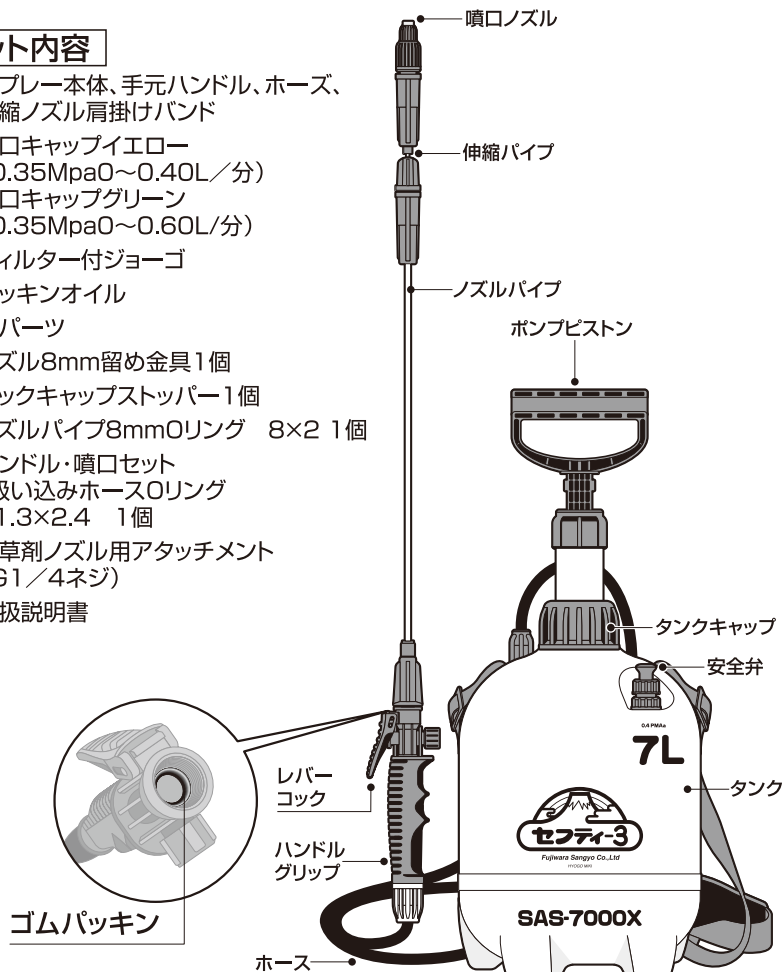


- 1.薬剤の吸入や付着による事故を防ぐため、帽子保護メガネ・保護マスク・手袋・長袖の保護衣・ゴム長靴を着用し、皮膚が露出せず危険のない服装で作業を行ってください。
- 2.水道・河川・池・沼等を汚染しないよう、また人体や散布対象物以外のものにかからないよう風や周囲の状況に充分注意して作業を行ってください。
- 3.作業中、作業後に目まい、頭痛を生じ、また気分が少しでも悪くなった場合は、直ちに作業を中止し医師の診察を受けてください。
- 4.安全弁が作動したら加圧は中止してください。
- 5.加圧状態で長時間放置しないでください。
- 6.ハウス内では十分に換気を行いながら作業してください。
- 7.作業中にノズル部を清掃する場合は顔面等に薬液がかかる恐れがありますので必ずレバーコックを停止状態にしてから行ってください。
- 8.安全弁はタンク圧を保つためのものです。噴霧作業・蓄圧中に安全弁を引き上げないでください。
- 9.安全弁部より液体が漏れる場合は液体容量を減らしてください。

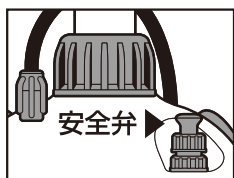
各部のなまえ

セット内容

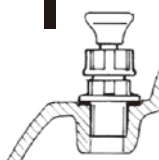
- スプレー本体、手元ハンドル、ホース、伸縮ノズル肩掛けバンド
- 噴口キャップイエロー (0.35Mpa0~0.40L/分)
噴口キャップグリーン (0.35Mpa0~0.60L/分)
- フィルター付ジョーゴ
- パッキンオイル
- 替パーツ
- ノズル8mm留め金具1個
- ロックキャップストッパー1個
- ノズルパイプ8mmOリング 8×2 1個
- ハンドル・噴口セット
・吸い込みホースOリング 11.3×2.4 1個
- 除草剤ノズル用アタッチメント (G1/4ネジ)
- 取扱説明書



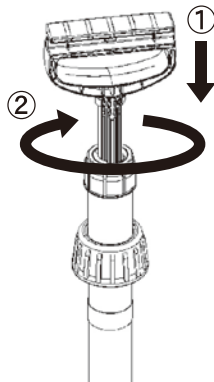
作業チェック



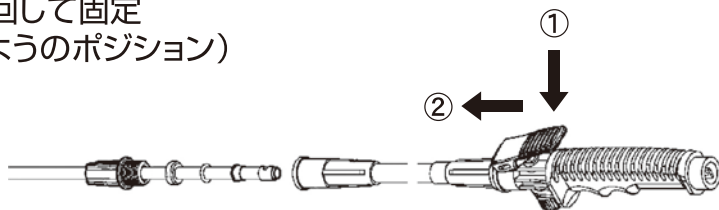
↑ 上に引っばる



スプレー使用の前に、安全弁のハンドル部を上
に引っばりチェックしてください。
安全弁がしっかりと固定されていることを確認
します。上に引っばる (安全バルブのテスト)



① 押してから回して固定
(持ち運びようのポジション)



レバーを押して前方に動かす (一定流量)

ご使用方法



注意

1. まず初めは、きれいな水の使用をお勧めします。
2. タンクを満タンにした後、ポンプを取り付け、しっかりと固定します。
3. ポンピングを数回行い加圧をします。安全弁をチェックします。
4. 液体薬剤等（希釈等を必ず確認してください）準備します。
5. 伸縮ノズルを手元ハンドルにはめ込み、Oリングがバルブの中にあるのを確認します。
6. ポンプ部を外し、ジョーゴを使って液体をタンクに流し込みます。
7. ポンプ部を元に戻し、ポンプを固定します。正常に噴霧するか、安全弁が開くまで何回かポンピングします。圧力が高すぎる場合は、安全弁が自動的に開き、余分な空気（圧力）を外に逃がします。
8. 伸縮ノズルの長さを調節し、圧でノズルが延びてしまわないよう、しっかりと閉めます。
9. 肩掛けベルトやポンプ用ハンドルを使って噴霧器を持ち運びすることが可能になります。持ち運びをする際には、ポンプ用ハンドルを下に押し込んでから左に90度回して固定させます。（図3）。
10. 手元ハンドルを持ちながら、レバーコックを押して噴霧を行います。
11. 噴霧圧が下がってくれば、ポンプを何度か押し、圧を上げてください。

使用上の勧め



注意

1. 使用中は、スプレー装置を横向きに置かないでください。液体ではなく、空気が中に入り込んでしまうことがあります。
2. タンクを作業容量以上に満たすことはお勧めできません。
3. 噴霧器は、気温4℃以上の日陰で保管してください。
4. 使用したスプレーは、出来るだけ同じ薬剤用として使用してください。
5. 作業後は、タンク内の圧を抜き、水でよく洗ってください。最終、きれいな水を入れ、再度加圧し、噴霧してください。（本体内・ホース内・ノズル内等に残った薬剤を洗います）。
6. ポンプのピストン、手元バルブ、安全弁に少しでも抵抗を感じたら、シリコンオイルを塗ってください。これを怠ると、損傷をきたすことがあります。
7. 植物への薬剤噴霧作業でお使いになる場合には、薬剤パッケージ内の取扱い手順に従ってください。
8. 冬の間、ノズル内に液体が残ったまま放置すると、液体があ氷結、膨張し、バルブやハンドル部に損傷が起こることもあります。

作業上の安全規約



注意

- 1.薬剤を使用中(液体準備中と破壊時も含む)、防護服(長靴／ゴムブーツ、手袋、コート、帽子、マスク等)を使用してください。
- 2.濡れたり、故障しているスプレーを使用しないでください。
- 3.毎回、使用後と使用前には、十分に噴霧器を洗浄してください。
- 4.この使用取扱説明書に言及されている以外の目的に本器を使用することは、堅く禁じられています。
- 5.スプレーは清潔に保管してください。冬期に保管をする際には、タンク内やノズル内に液体が残っていないことを必ず確認してください。
- 6.圧を作り出す装置は、タンク内に取り付けられたポンプです。この目的のために、他の如何なる装置を利用することも禁じられています。
- 7.石油や溶剤等、可燃性の高い化学品や、爆発を起こす可能性のある物質を噴霧することはしないでください。
- 8.スプレー装置を変更改造したり、この規約に従わず使用すると、他の人や動物に毒を与えたり、環境を汚染したり、装置自体を損傷したり、又は事故につながることもあります。
- 9.作業後は、身に着けていた服(防護服は洗浄してください)を着替え、手、顔、口、ノド、鼻を清潔にしてください。
- 10.噴霧器は、必ず空にして、圧が抜かれた状態で保管してください。
- 11.安全バルブを塞いだり、許可無くスプレー装置を変更改造することは、損傷や怪我に繋がる可能性があるため、やめてください。
- 12.圧縮した後は、タンクをぶついたり、落としたりしないでください。
- 13.作業を始める前に、安全バルブのバルブの部分を引き出してチェックします。
- 14.フィルター付ジョーゴを使ってタンクを満たすことをお勧めします。
- 15.ジョーゴが液体を「漉す」ため、ノズルが不純物で詰まるのを防ぎます。
- 16.本スプレーは、作業中や保管中に、特に子供等、許可の無い人達から保護する必要があります。

農薬・薬品の取扱いについて



注意

- 1.防除、除草用の農園芸薬品の散布、散水用以外には使用しないでください。(ハエ・蚊等の殺虫剤は使用できません)
- 2.火傷・火災の恐れがありますので強酸性の薬品・塗料・シンナー・ガンリン・灯油ベンジン等は使用しないでください。
- 3.調合が適切でない薬液は作物を傷めるだけでなく人体にも有害になる恐れがあります。
- 4.薬液の調合の際は農薬の使用上の注意をよく読み、正しく希釈してから使用してください。
- 5.安全性を損なう恐れがありますので、40℃以上の温水・発熱性の薬品は使用しないでください。

薬の上手なまきかた

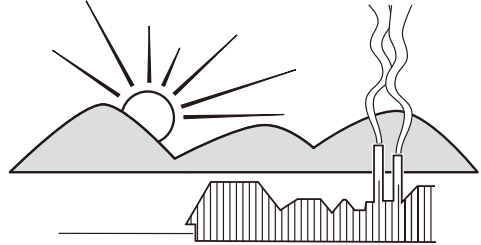
※噴霧器の絵の形状が異なる場合があります。

■同じまくなら早めに散布



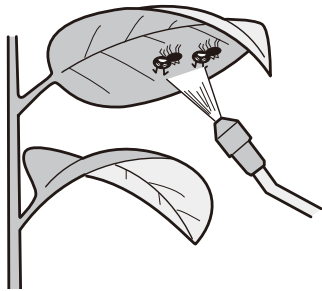
病虫害の発生初期に薬まきを！
病状が進んでからの薬まきは、大変な
手間がかかります。

■風のない朝夕の 涼しいときに散布



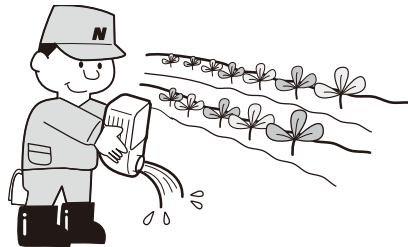
日中や西日の強い高温時を避け
薬の流れ落ちを防ぐためにも、半日は
雨の降らない日を選びましょう。

■ムラなく、葉の裏側へも



葉の裏側は、害虫の隠れ場所です。
幹・枝・茎にも発生しますので
植物全体に薬をかけます。

■残った薬はキキメなし (下水に捨てない)



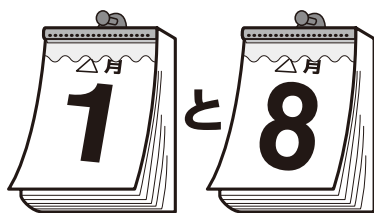
溶かした液は、後日使っても効果が
ありません。植物に散布するか
土に捨ててください。

■散布後は、洗顔や着替えを



散布後は、必ず顔や手足などの皮膚
の露出部分をよく洗い、うがいをして
衣服を着替えましょう。

■1週間後に もう一度まくと効果的 (例えば)



1回の散布でも効果はありますが
2回まきますと一層効果的です。

害虫や病気を見つけたら

主な害虫と駆除のしかた（一例）

症 状	害虫名	対 策	薬品名
新芽・新梢や葉裏に群棲する。 体長1.5～3 mm。	アブラムシ類	効果が持続し、最適。 発生の都度、こまめに散布。	オルトラン水和剤・乳剤 アクテリック乳剤 スミチオン乳剤
葉裏に発生し、葉がカスリ状になる。 体長0.5 mmくらい。	葉ダニ類	卵・幼虫・成虫までを一度に退治する。	ケルセン乳剤 アカール乳剤
カスリ状になるが糞で葉が黒く汚れる。 体長4 mmで、単配形。	グンバイ虫類	4～5月頃に散布。	オルトラン水和剤・乳剤 スミチオン乳剤
枝や葉等に固着し、表面は口ウ質分で覆われている。 すす病の原因になる。	カイガラ虫類	5～7月にかけて月に2～3回散布。	オルトラン水和剤・乳剤 アクテリック乳剤
		越冬成虫には	マシン油乳剤
蟻や蛾の幼虫。 花・茎・葉を食べる。	毛虫類 青虫類	若齢幼虫期に防除する。	オルトラン水和剤・乳剤 スミチオン乳剤
葉を巻いたり、数枚綴り合わせて中に棲息。 葉を食べる。	ハマキ虫類	葉を巻く前の若齢幼虫には	アクテリック乳剤 スミチオン乳剤
		その後は	オルトラン水和剤・乳剤
若齢幼虫は葉裏にいる。 成虫は、昼間は隠れて見つけにくく、夜間に食害する。	ヨトウ虫	若齢期に散布。	オルトラン水和剤・乳剤 アクテリック乳剤

主な病気と手入れのしかた（一例）

症 状	病 名	対 策	薬品名
うどん粉をまぶしたように、花弁・蕾・花梗や葉が白くなる。	うどんこ病	発生したらすぐ散布。	ベンレート水和剤 サブロール乳剤
葉の縁から変色、葉に褐色・白・黒などの斑点が出る。	斑点性病害 黒星病や炭素病など	多いカビ性には	マンネブダイセン水和剤
		少ないが、細菌性には	マイシン液剤
葉・枝・幹などが、ススをかぶったように黒ずんでいる。	すす病	樹木の治療には原因のカイガラ虫などの除去。	ベンレート水和剤 オルトラン水和剤・乳剤 アクテリック乳剤
葉の裏側に、やや隆起したカサブタのような病斑点（赤・白・黄・黒など）を作る。	さび病	初期に1週間おき2～3回、葉裏によくかかるように散布。	マンネブダイセン水和剤 ベンレート水和剤 サブロール乳剤
花弁や果実に、しみ状斑点ができ、広がるとカビが生える。	灰色カビ病 (ボトリチス病)	初期に1週間おき2～3回、2～3種の薬品を交互に散布。	ロブラール水和剤 ベンレート水和剤 ダコニール水和剤

別売品／故障かな？／仕様

別売品

お買い上げの販売店または、セフティ3 商品取扱店で下記のものをお買い上げください。

延長パイプ



故障かな!?

こんなとき

原因・調べるところ

直しかた

噴霧が弱い
または
作動するが
噴霧しない

噴口キャップかフィルター
が目詰まりしている。

→噴口キャップや
フィルターを掃除する。


ポンプが乾燥している。

→液出口を上に向けて
スポイトで呼び水する。

仕様

規 格	SAS-7000DX
タンク総容量	7.83L
タンク作業容量	7L
噴 霧 量	0.3~1.0L/分
安全弁作動圧力	0.4MPa
重 量	1.8kg
材 質	タンク・ハンドル部:ポリプロピレン ホース部:PVC ノズル部:アルミ・POM

メモ



無料修理規定

- 1.取扱説明書、本体貼り付けラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
(1)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本保証書をご持参、ご提示いただき、お申し付けください。
- 2.ご転居、贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼に
なれない場合には、藤原産業(株)情報サービスセンターにお問い合わせください。
- 3.保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障または損傷。
(2)お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障または損傷。
(3)定格外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障または損傷。
(4)車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(5)業務用及びそれに準ずる使用をされて生じた故障または損傷。
(6)本書のご提示がない場合。
(7)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名のない場合。販売店名を証
する物(レシートなど)の添付がない場合、あるいは字句を書き替えられた
場合。
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 5.本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束
するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するも
のではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お
買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証書

保証期間内に取扱説明書の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。

モデル名	セフティ-3 オートスプレーDX SAS-7000DX
※ お客様	住所 ----- 氏名 ----- 電話 ()
※ お買い上げ日	年 月 日
保証期間	本体 1年(お買い上げ日より)
※ 販売店	取扱販売店名・住所 電話 ()

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

レシート貼付

発売元 **藤原産業株式会社**
兵庫県三木市福井2115-1 TEL.0794-86-8203



発売元 **藤原産業株式会社**
兵庫県三木市福井2115-1 TEL.0794-86-8203

当社製品のご相談は…

情報サービスセンター  **0794-86-8203** 〒673-0433
兵庫県三木市福井2115-1

製品をご使用になる時は、安全に心掛けて正しくお使いください。